

平成21年3月度第3回街づくり委員会議事録

日時：‘09-3-19（木）19：30～21：30

場所：膳所駅前商店街振興組合事務所

出席者：雨宮、奥村、森、寺井、橋本、中井、竹吉、戸所、乾、大津市）名島、安田

欠席）原田、西本、志賀、杉本、川上、上原

議事内容：

1. 大津市からの報告

第4回膳所駅周辺整備構想策定調査委員会が3月27日に開催予定である。本委員会で最終的な基本構想が決定される見込み。これに先立ち、2月本事業に対する予備設計費（膳所駅橋上化及び自由通路）23百万円の補正予算が承認された。これは21年度にも引き継がれる。これにより、本事業は具体的進展をすとの報告があった。

2. 21年度パワーアップ夢実現事業への申請について（申請期限4月8日）

前回の委員会（3月12日開催）で申請内容につき審議し、基本案を策定した。基本案を基に、雨宮会長に大津市と事前相談をして頂いたが、問題点が判明し、申請案の再検討が必要となった。アドバイス等も取り入れ早急に対策を練る。

① 最大の問題点は、事業予算と補助金額の関係である。運用基準では継続申請の場合補助率は事業予算（最大2百万円）の3/2で、残り3/1は自己負担である。2年目の補助金は初年度補助金の70%となると勘違いしていた。従って、例えば、21年度事業予算を150万円とすれば、補助金上限は100万円、残り50万円をわが街つくる会が調達しなければならない。従って、申請に当たっては自己負担額の可能レベルを念頭に置いた事業予算の設計が必要となる。

② 申請に当たってのアドバイス

- ・ 事業目的を街づくりの一環として捉え、実現すれば、高齢化対策にもなり更に大型店舗進出により影響を受ける平野学区商店街の活性化に繋がることを強調するとよい。
- ・ 予算と事業内容の関係を詳細に説明すること。
- ・ 補助金は有識者への謝礼は問題ないが、市民活動家などへの謝礼は不可。
- ・ 補助金を使つての物品販売は不可。

③ 4月の審査会でのプレゼンテーターを杉本委員から橋本委員に変更する。これに伴い5月の20年度成果発表会プレゼンテーターは橋本委員から杉本委員に変更する。

3. 次回臨時委員会の開催

3月26日（木）19：30～。自己資金の確保方法などにつき議論する。

以上